

## 【JT165AA-201（MJr タイプ）、JT167AA-201（MJr タイプ）

### （パナソニック製）をご利用】

1 枚の FD 内に常陽銀行以外の他行サービスを相乗りさせている場合、または、貴社以外の関連会社を相乗りさせている場合は、下記の作業を実施する前に、EB センター(0120-013004)へ電話連絡をお願いいたします。

#### 1.まず、現在の振込手数料テーブル設定を確認します。

(1) メインメニューから次の手順で「為替手数料登録」画面を開きます。

「40.引落口座・振込手数料登録」を押下します。

「42.振込手数料登録」を押下します。

画面左上に「ジョウヨウ」と表示されていることを確認します。

(2) 振込手数料登録画面で表示されている手数料が下記パターンの何れかになっていることを確認します。

「同店」手数料計算機能を有する FD をお使いの場合は、画面下「同店」を押下後の画面に値についても確認をお願いいたします。

##### <パターン 1> EB 手数料が表示されている場合

ジョウヨウ		当行宛		他行宛	
基準振込額	電信	文書	電信	文書	
0~30,000	105	0	420	0	
~	315	0	630	0	

ジョウヨウ		同行同店宛	
基準振込額	電信	文書	
0~30,000	0	0	
~	0	0	

##### <パターン 2> 窓口手数料が表示されている場合

ジョウヨウ		当行宛		他行宛	
基準振込額	電信	文書	電信	文書	
0~30,000	315	0	630	0	
~	525	0	840	0	

ジョウヨウ		同行同店宛	
基準振込額	電信	文書	
0~30,000	315	0	
~	525	0	

## 2. 振込手数料テーブルの変更手続きをおこないます。

### 【変更作業時期】

振込指定日が 3 月 31 日以前のすべての振込データの送信完了後、かつ、振込指定日が 4 月 1 日以降の振込データ作成前までに振込手数料テーブルの変更作業をお願いいたします。

- (1) 下記の何れかの値に修正します。

カーソル移動は「次項目」キーが便利です。

「同店」手数料計算機能を有する FD をお使いの場合は、画面下「同店」を押下後の画面に値についても修正（入力）をお願いいたします。

< パターン 1 > EB 手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

ジョウヨウ		当行宛		他行宛	
基準振込額		電信	文書	電信	文書
0~30,000		108	0	432	0
~		324	0	648	0

ジョウヨウ		同行同店宛	
基準振込額		電信	文書
0~30,000		0	0
~		0	0

< パターン 2 > 窓口手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

ジョウヨウ		当行宛		他行宛	
基準振込額		電信	文書	電信	文書
0~30,000		324	0	648	0
~		540	0	864	0

ジョウヨウ		同行同店宛	
基準振込額		電信	文書
0~30,000		324	0
~		540	0

- (2) 「同行同店宛」の入力が終わりましたら、「確認」を押下します。
- (3) 「当行宛 他行宛」の入力も終わっていることを確認し、「確認」を押下します。
- (4) 「リセット」を押下します。
- (5) これで振込手数料テーブル変更は完了です。
- (6) 控用の FD をお持ちの場合は、控用 FD の内容も修正いただくか、FD バックアップ操作を実施願います。

### < ご注意 >

振込手数料テーブル変更後に、はじめてデータ作成およびデータ送信をされる場合は、正しく振込手数料計算がなされたことを確認願います。

お問い合わせ窓口（銀行窓口営業日 9:00~18:00）  
常陽銀行 EB センター : 0120-013004